



2023年5月29日

ディーエムソリューションズ株式会社

## 2023年3月期通期 決算補足説明資料（質疑応答集）

この質疑応答集は、2023年5月12日（金）発表の2023年3月期決算に関して、発表日以降に株主・投資家などの方々からいただいたご質問及びお問い合わせについて、当社の回答をまとめたものです。皆様のご理解を賜ることを目的として一部内容・表現の加筆・修正を行っております。

**Q1：2023年3月期は、通期業績予想が上方修正となる好業績でしたが、その要因を教えてください。**

A：ダイレクトメール発送代行サービスの安定的な伸びに加え、EC関連のフルフィルメントサービスが拡大していることが要因です。前期までに行った増床や機械設備などへの投資が実を結び業績上積み大きく貢献しました。

**Q2：利益率も上昇しています。この要因について教えてください。**

A：DM事業の増収効果、利益率の高いフルフィルメントサービスの伸長、加えてDM発送の業務効率化が進み始めたことによるものです。DM発送では、年々顧客、発送件数が増えておりますが、営業活動のDX化により、営業社員を介さずにDM発送サービスが発注できるセルマーケ、DMWEBでの受注件数が、新規受注件数の半分以上となり急速に伸びていることが要因の一つです。これにより削減できた顧客対応時間を別の新規開拓に振り向けられるようになり、業務効率化と売上向上、利益上昇の好循環が生まれ始めています。フルフィルメントサービスでは、前々期に先行投資を行い大きく増床した物流拠点の稼働率が着実に高まってきており、利益押し上げ傾向が定着していることも要因です。

**Q3：利益増となったポイントを効率化以外の部分で教えてください。**

A：業績ボリュームの大きい DM 事業において売上、仕入双方の価格の見直しを行いました。お客様にご協力を頂く形で適正価格への変更もできておりますし、仕入面での取引先の選定強化なども功を奏しました。

**Q4：EC 関連サービスにインターネット事業を活用し、シナジーを上げる方法を教えてください。**

A：当社インターネット事業で提供している WEB マーケティングサービスは、お客様の WEB サイト制作、作成した WEB サイトの SEO や広告運用による集客施策の提供等、まさにフルフィルメントサービスの顧客となる EC 事業者が必要とするサービスを提供しております。従前もシナジーがゼロというわけではありませんでしたが、営業拠点の統合に伴い今期からは会社として EC 関連サービスの拡大の方針も打ち出し、社内の組織体制の変更も行いました。既存のネットサービスは維持しつつも、事業部の垣根を超えてインターネット事業のリソースを EC 関連サービスへ投下することで、EC 関連を本格的に伸ばしていきたいと考えています。

**Q5：今期（2024 年 3 月期）の業績予想について、増収率に比べ増益率が低い要因を教えてください。**

A：前期は、これまで取り組んできたことが成果につながり、利益増につなげることができました。当社は今、DM・フルフィルメント・ネットの 3 つのインフラを生かし EC 関連領域での拡大を図っております。そのための人材、設備などの成長投資も行いながら業績拡大をする計画をしているため、利益部分は確実に成し遂げられる水準で予想しております。

【本リリースに関するお問合せ先】

ディーエムソリューションズ株式会社 管理部

TEL: 0422-57-3921      E-MAIL: [ir@dm-s.co.jp](mailto:ir@dm-s.co.jp)